

緊急ナイトセミナー

～未曾有の大危機をどう乗り越えるのか～

大規模倒産がやってくる —その前に、打つべき手を！

2026年8月7日（金） 18:30～19:30

会場：ふれあいキューブ 6階会議室

春日部市南 1-1-7／春日部駅西口徒歩 5 分

会費：セミナー無料 / 懇親会：セミナー終了後場所を変えて割り勘

参加条件：名刺または連絡先の提供・アンケート協力

物価高、人材不足、円安、原材料不足。

いま中小企業を襲っているのは、単独の問題ではありません。

複数の危機が同時多発的に押し寄せ、利益・資金・人材・受注を一気に蝕んでいます。

倒産増加の波は、もう始まっています。

▼ こんな「苦難」が一気に押し寄せる

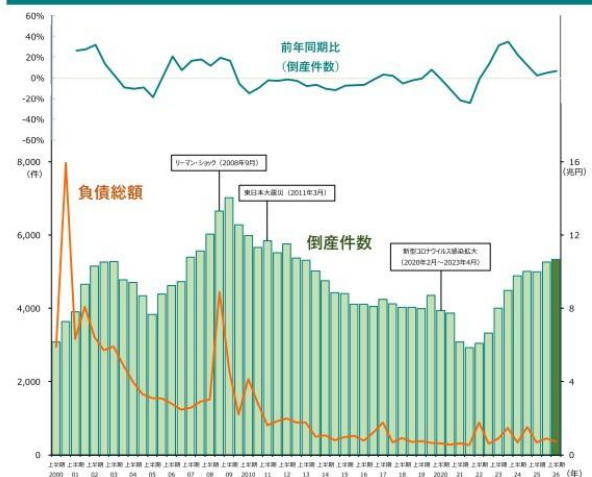
- 価格転嫁が追いつかず、粗利が消える
- 人手不足で、仕事があっても受けられない
- 原材料高騰で、利益計画が崩壊する
- 円安で仕入れコストがさらに上がる
- 資金繰り悪化で、黒字でも倒れる可能性がある
- 政策対応が遅く、待っていても救われにくい

▼ だからこそ今、経営者は「覚悟」と「出口戦略」を持たなければならない。

倒産件数は再び上昇局面へ

TDB

年半別倒産件数 推移



帝国データバンク資料より

講師

経営革新等支援機関／認定事業再生士／税理士

山本 誉

コーディネーター

春日部市倫理法人会 会長

飯窪 直美

主催：春日部市倫理法人会

この危機は、コロナ禍とは質が違う。

出口が見えにくいからこそ、早い手当てが生死を分ける。

▼ なぜ今、緊急開催なのか

- ① 物価高・円安の進行で、原価率と損益分岐点が激変している
- ② 物価上昇で、減税効果や補助の実感が乏しくなっている
- ③ 原材料・人材不足により、失注や納期遅延が起きている
- ④ 社会保険料等の負担増が、静かに企業体力を削っている
- ⑤ 戦争・外交要因が絡み、政府も有効な打ち手を出しにくい

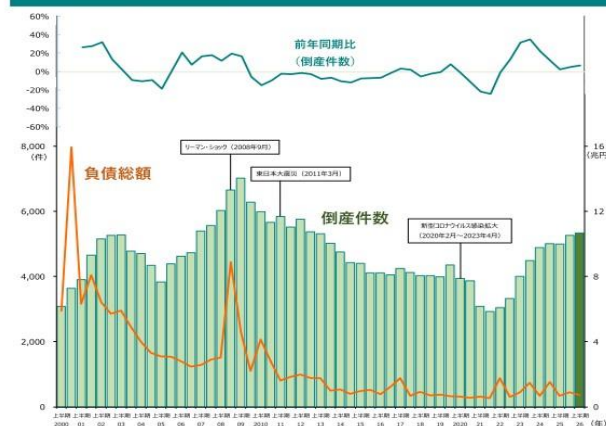
▼ 7月から9月にかけて、多くの中小企業が倒産する可能性がある一。

本セミナーでは、その危機を煽るだけで終わりません。経営者が現実を直視し、「何を守り、何を捨て、どう生き残るか」を具体的にお伝えします。

▼ 倒産件数・負債

TDB

年半別倒産件数 推移



総額データ

年半別倒産件数				年半別倒産件数				年半別倒産件数			
年	半期	件数	負債総額 (百万円)	年	半期	件数	負債総額 (百万円)	年	半期	件数	負債総額 (百万円)
2000年	上半期	3,088	5,884,802	2009年	上半期	7,023	4,594,160	2018年	上半期	4,029	911,117
	下半期	3,646	15,954,205		下半期	6,283	2,215,987		下半期	4,034	714,435
2001年	上半期	3,905	6,330,029	2010年	上半期	5,989	4,154,681	2019年	上半期	3,998	750,760
	下半期	4,653	8,092,308		下半期	5,669	2,781,923		下半期	4,356	662,825
2002年	上半期	5,160	6,417,174	2011年	上半期	5,846	1,624,858	2020年	上半期	3,943	631,679
	下半期	5,265	5,710,528		下半期	5,523	1,838,875		下半期	3,866	549,377
2003年	上半期	5,275	5,906,829	2012年	上半期	5,760	1,998,297	2021年	上半期	3,083	628,076
	下半期	4,780	4,889,076		下半期	5,369	1,775,997		下半期	2,932	535,233
2004年	上半期	4,712	3,965,043	2013年	上半期	5,310	1,763,127	2022年	上半期	3,045	1,763,083
	下半期	4,341	3,316,805		下半期	5,022	994,416		下半期	3,331	609,297
2005年	上半期	3,834	3,114,370	2014年	上半期	4,756	1,063,880	2023年	上半期	4,006	906,584
	下半期	4,391	3,071,681		下半期	4,424	803,920		下半期	4,491	1,470,319
2006年	上半期	4,625	2,804,721	2015年	上半期	4,400	975,206	2024年	上半期	4,887	681,015
	下半期	4,726	2,467,076		下半期	4,117	1,035,602		下半期	5,014	1,538,765
2007年	上半期	5,394	2,572,554	2016年	上半期	4,114	767,796	2025年	上半期	5,003	677,687
	下半期	5,565	2,919,174		下半期	4,050	1,223,887		下半期	5,258	889,201
2008年	上半期	6,022	3,019,464	2017年	上半期	4,247	1,765,571	2026年	上半期	5,335	724,736
	下半期	6,659	8,891,838		下半期	4,129	689,313		下半期		

帝国データバンク資料より

すでに、東日本大震災に追いつき、リーマンショックを追い越す勢いの倒産件数になっています。

このセミナーでお伝えすること

- いま中小企業に起きている「複合危機」の正体
- 資金ショートを防ぐための手元資金確保の考え方
- 価格転嫁・受注戦略・固定費見直しの実務ポイント
- リスケ・資金繰り悪化局面での対応の勘所
- 未曾有の大危機を生き残るための「出口戦略」

手遅れになる前に、現実を知り、打つべき手を持ち帰ってください。

2026年8月7日（金）18:30～19:30 ふれあいキューブ 6階会議室

セミナー無料／懇親会割り勘 | 参加条件：名刺または連絡先の提供・アンケート協力